

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	4×4＝16 & Co.		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 29日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	3
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 29日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2 (回答者数)	2
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・楽しく過ごす中で、生活習慣や学習習慣が身に付いていけるよう支援を行っている	・子どもの気持を大切に表現できるよう、得意な事を中心に、興味を持って取り組めるよう支援を行っている ・静の活動と動の活動を組み合わせて行えるよう、個別支援と集団支援を行っている	・保護者や関係機関と情報共有をより丁寧に行う事で、支援の充実に繋げていく支援を行う
2	・保護者の気持ちや思いに寄り添っていけるよう、家族支援にも努めている	・連絡ノートやLINEでのやり取りを中心に、送迎時にも丁寧に伝え、状況理解が深まるように努めている ・また、必要に応じて面談を行っている	・子どもの様子だけでなく、保護者の気持ちや様子も気に掛け、気になる事などがあれば相談しやすい関係性を築いていけるよう努める
3	・季節を意識した療育を行っている	・長期休みなどには、毎日イベントに取り組む支援を行っている ・保育士や児童指導員を中心に、季節を意識したイベントを考案し、取り組む支援を行っている	・事前にイベントの企画を十分にし、準備をすることで一人一人が充実して過ごせるよう支援を行う

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域の保育所・幼稚園・小学校との交流	・個人情報の取り扱いなどから、全ての保護者からの承諾がないと参加できない	・保護者の承諾の元、地域の公園や図書館などに参加し、交流を図る
2	・事故防止マニュアル・緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアル等の保護者への周知・説明	・各種マニュアルの策定・運用は出来ているが、保護者への周知・説明が十分でなかった	・入所時や契約時に、より丁寧に説明し周知していく
3	・野外活動（社会見学・遠足など）等、児童が出掛ける機会	・個人情報の取り扱いなどから、事業所の名札を付けての外出は、難しい ・特性状、音や人混みが実がてな児童もいるので外出が難しい	・地域の公園でのお花見や、敷地内での水遊びなどを行い外での活動や、季節を感じられる支援を取り入れていく